

津島市立南小学校で英語の授業をしました！

6/9(金)

6月9日(金)、あいちスーパーイングリッシュハブスクール事業の一環として、本校の国際理解コース3年生の生徒9名が小学校6年生に出前授業をしました。(14:50~15:35)

南小 組名	本校 生徒	授業内容		
		導入(5~10分)	展開(30分)	まとめ(5~10分)
松組	寺澤 太田 高見	授業者が提示した国旗を見て、どこの国旗か考えさせる(5~6人のグループで)	授業者が英語で寸劇を行い、そこでの説明から世界の観光名所を推測させる。(観光名所は10カ所を予定。世界地図を使用して位置を教える。)	パワーポイントを用いて、再度観光名所の画像を見せ、もう一度英語で説明する。このとき、パワーポイントには日本語訳もつける。



竹組	津村 川田 久保田	・英語で他者紹介をさせる(隣同士で) ・英語でじゃんけんをさせる(全員で)	日本にあるお菓子(14種類を予定)の特徴を児童に日本語で説明させ、授業者がそれを英語にして復唱させる。	別のお菓子について、授業者が今回の授業で教えた単語を用いて説明し、それが何か児童に推測させる。
----	-----------------	--	---	---



梅組	濱島 角田 山田	ドラえもんをもとに合成した画像を用いて、何をしているのか英語で表現させる(例: ○○ is ○○ing now.)(全員で)	・導入時と同じグループ内で、ドラえもんが登場するキャラクターの特徴を英語で発表させる。 ・授業者がドラえもんの秘密道具を英語で説明し、それを児童に推測させる。(効果音も入れる)	展開で用いた表現をもう一度復習させる。
----	----------------	--	---	---------------------



本校生徒たちは、小学生が英語に対する興味や関心がもてるように、なじみのある題材を用いて授業をしました。実際に教壇に立ってみると、元気に大きな声で答えてくれたり、予想以上に英単語を知っていたり、そして発想が素晴らしかったり子供たちのパワーに驚くことばかり。でもそのパワーに負けないような準備をしっかりとってきてよかったと感想を述べあいました。一方で、あてた子が答えを言えなかったのはこちらの伝え方がよくなかったかも、とか、手を挙げていない子への配慮はできたかな、と反省も。

こうした大きな達成感とほどよい挫折感、それが次のエネルギーとなることを期待しています。